



⑨ 野外炊事

概要	仲間と協力しながら、カレー、焼きそばを森の中の野外炊事場で作ります。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> グループで役割分担をしながら取り組むことで、協調性や計画性を養う。 食材を無駄にすることのないように活動を行うことで、食べ物への感謝を意識させる。 			
条件	対象	小学生～	人数	8～280名
	時期	5月～10月	実施の判断	荒天時は場所を変更する 場合がある
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）		団体（準備物）	
	<input type="checkbox"/> 食器セット (皿10、スプーン10、まな板2、しゃもじ・お玉・フライ返し各1) <input type="checkbox"/> フォーク、包丁、箸、鍋、羽釜、ボウル、ザル、火ばさみ、十能、バケツ、ほうき <input type="checkbox"/> ゴミバケツ <input type="checkbox"/> カレー作り手順書		<input type="checkbox"/> 食器用中性洗剤 <input type="checkbox"/> クレンザー <input type="checkbox"/> スポンジ <input type="checkbox"/> 布巾 <input type="checkbox"/> 台拭き <input type="checkbox"/> 金たわし <input type="checkbox"/> マッチ、ライター <input type="checkbox"/> 野外炊事用薪（売店で購入可） <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> ゴミ袋（売店で購入可）	
個人（準備物）			<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 長袖・長ズボン <input type="checkbox"/> 帽子	
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> 準備と当日の進行…「野外炊事の実施手順」の資料に則り、活動の準備を行います。また、団体準備物を準備し、食材や薪は食事・教材等注文書で注文します。 活動の進行と指導…活動を進行し、準備、調理、片付けの指導を行います。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> 物品の貸出を行う。 活動の最初に、活動の説明や安全に関する指導を行う。 貸出物品の点検を行う。 			
活動の流れ (3～4時間)	<ul style="list-style-type: none"> 「野外炊事の実施の流れ」に則り、活動を実施します。 食器類の片付けは、「野外炊事の点検の受け方」の資料に則り行います。 かまどと水道の片付けは、「かまど・水道の片付け方」の資料に則り行います。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 夕食の野外炊事は7月15日～8月31日の期間のみ可能です。 使用後のかまどには、直接水を掛けないでください。温度差で破損する場合があります。 包丁の取り扱いについては、団体指導者が指導してください。 火を取り扱うので、個人の準備物は必ず持参するよう指導してください。特に、軍手は純綿や混紡のものが好ましいです（作業用手袋などゴム製の物は適しません）。 ゴミは利用の手引きに則り分別してください。ゴミ袋は西郷村指定のものを使用してください。 夕食作りは15時までに開始し、18時30分までに点検が開始できるようにしてください。18時30分までに点検が開始できない場合、次の日の8時30分より点検を行います。 「野外炊事の実施の流れ」「野外炊事の点検の受け方」「かまど・水道の片付け方」「カレー作り手順書」の資料は、当施設ホームページに掲載しています。 			



資料